

## いっしょに考えよう 『図書館の新たなカタチ』とは？

「図書館って、どんなところ？」  
「これからの図書館は、どんなカタチがいい？」  
そんな疑問を皆さんといっしょに考える機会になります。  
ゲストに「本の貸し出しは行わず、いつでも仕事や暮らしに  
関する図書や情報提供に注力している図書館」である  
札幌市図書・情報館の立ちあげに尽力された浅野さんを  
囲んで、今後の図書館のスガタについての  
アイデアやヒントをいただきながら、いっしょに  
考えていきましょう。

※札幌市図書・情報館はライブラリー・オブ・ザ・イヤー2019において  
「大賞」と「オーディエンス賞」をダブル受賞しました。  
※新型コロナウイルス感染症の状況により変更がある場合は、  
市公式ホームページなどでお知らせします。

と き **7月3日** 午後1時～  
ところ **かわら美術館  
モノコトギャラリー**  
(高浜市青木町九丁目6番地18)

入場無料  
要申込

定員40人

# これからの 図書館の カタチカラ

## 第6回 フォーラム 『図書館の新たなカタチ』を開催

高浜市において、これからの時代に  
ふさわしい「図書館のあり方」(役割・必  
要な機能)について、『これからの図書  
館のカタチ・チカラ』と題して、『広報た  
かはま』などをとおして市民の皆さんと  
ともに考えていきます。

この連載に関する感想  
などは、こちらのアンケ  
ートフォームから



## — 基 調 講 演 ゲ ス ト —

札幌市中央図書館利用サービス課長 浅野 隆夫さん

平成23年に市役所から図書館へ異動。  
図書館システムの全面リニューアルと同時に  
「札幌市電子図書館」の立ちあげの後、札幌市  
図書・情報館の「はたらくをらくにする。」という  
コンセプトづくりから着手、開館と同時に館長  
に着任した。現在は中央図書・情報館を所管。  
総務省の地域情報化アドバイザーも務める。



## 申込み方法

6月1日(火)～18日(金)に氏名・連絡  
先・住所を明記のうえ、直接または電  
話・ファクス・メールで申し込み

※定員になりしだい締切り  
※詳しくは市公式ホームペ  
ージを確認してください。



## 高浜市がめざす図書館のスガタとは？

これまでの連載で取りあげてきたように、これからの図書館に求められるスガタは「図書や情報をとおして、市民の皆さんの困りごとやこんなことをしてみたいといった想いに寄り添うこと」がポイントになります。

市では現在、図書館に求められるスガタや果たすべき役割の変化に合わせて、市立図書館機能を現在の場所(碧海町)から移転し、既存施設と複合化・集約化する方向で検討を進めています(移転先候補として「いきいき広場」および「かわら美術館」を検討)。

今後は機能移転を機として、複合化・集約化の効果をいかながら『暮らしや生き方をサポートする図書館(課題を解決する図書館)』をめざしていききたいと考えています。

- ◆図書館での催しに関しては13ページに記載がある「図書館情報」や図書館公式ホームページ、フェイスブックおよびツイッターを確認してください。
- ◆今後も図書館の取り組みなどについては『広報たかはま』においてお知らせします。



▲ホームページ ▲フェイスブック ▲ツイッター

申込・問合せ先 **「いきいき」文化スポーツグループ**  
☎52-1111 (内線331) ☎52-8188 Eメール [bunka@city.takahama.lg.jp](mailto:bunka@city.takahama.lg.jp)